

ハウス食品グループ

2020年3月期 第2四半期事業概要のご報告



株式会社ハウス食品分析テクノサービス
「技術」「経験」「感性」で、
次代の食文化創りに貢献

>>> P5-6



サフラン

ほのかな、独特の上品な香りを持ち、料理を鮮やかな黄色に色づけするスパイス。バエリアやブイヤベースなどの魚介料理、またリゾットやサフランライスに使います。花のめしべであるサフランを10g得るには1,500本以上の花が必要で、摘み取りからすべてが手作業で行われるなど、伝統的な製法により製造されています。

ハウス食品グループより
株主のみなさまへ

ハウスの こころ

2020年3月期 [第2四半期]
2019年4月1日→2019年9月30日

CONTENTS

P1-2
株主総会レポート
P3-4
業績・財務ハイライト
P5-6
グループ会社 FOCUS 株式会社ハウス食品分析テクノサービス
P7-8
特集 ハウスの食育活動
P9
株主のみなさまへのお知らせ
P10
コーポレートデータ
裏表紙

ハウス食品グループ ファミリーコンサートにご招待

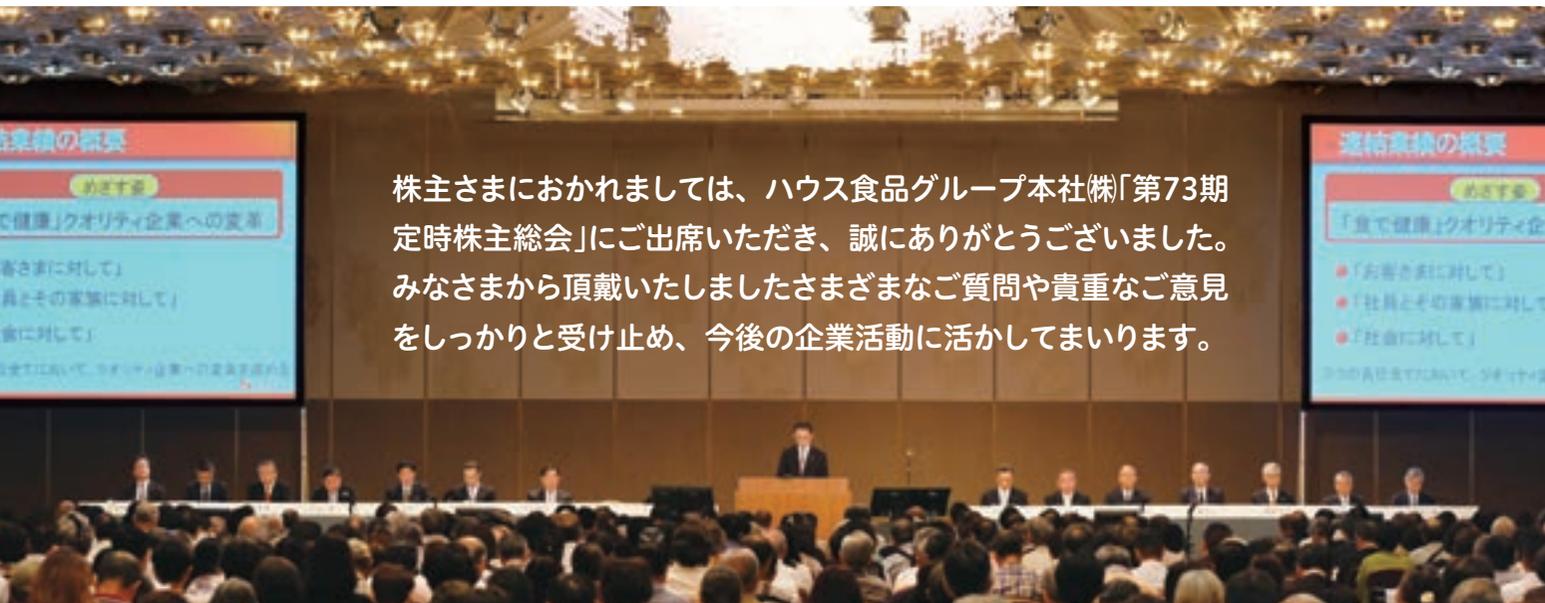


2019年9月30日現在、当社株式を100株以上ご所有の株主さまに
「ハウス食品グループ ファミリーコンサートのご案内」を同封しております。

食でつなぐ、人と笑顔を。



株主総会レポート ～株主のみなさまとの対話～



株主さまにおかれましては、ハウス食品グループ本社(株)「第73期定時株主総会」にご出席いただき、誠にありがとうございました。みなさまから頂戴いたしましたさまざまなご質問や貴重なご意見をしっかりと受け止め、今後の企業活動に活かしてまいります。



業績や第六次中期計画の進捗状況などの事業報告と議案をご説明いたしました。



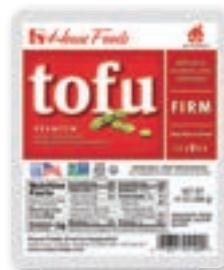
株主さまより11問のご質問やご意見をいただきました。

Q & A 質疑応答 株主総会での質疑応答の一部をご紹介します。

Q 海外事業のリスクマネジメントについて教えてください。

A 米国・中国・東南アジアのそれぞれのエリアで事業を展開することにより、リスクを分散すると共に、現地生産・現地販売を進めることで貿易摩擦の影響を低減しております。

なお、2023年度における当社グループの海外事業比率は、売上高20%、営業利益30%をめざしており、現在は米国・中国・東南アジアの各エリアでの事業基盤の強化に取り組み、競争力の向上に努めております。



Q 社外取締役と経営上のコミュニケーションをどのように図っているのか教えてください。

A 社外取締役は、取締役会、品質保証会議、報酬等諮問委員会、CSR委員会などの当社グループの重要な会議に出席し、客観的で公正中立な観点から助言や意見を述べております。また、工場や研究所などの事業所視察を通じて現場と接点を持つほか、社長と1対1で意見や情報を交換する機会を持つなど、適宜オープンなコミュニケーションを図る仕組みを設けております。

2019年6月25日(火) リーガロイヤルホテル(大阪)開催



代表取締役社長の浦上をはじめ、各担当取締役、社外取締役よりお答えいたしました。

Q 働き方変革やワークライフバランスに対する考え方について教えてください。

A 雇用・労働をめぐる環境が目まぐるしく変化するなか、性別・年齢・国籍・障がいの有無や違い、また育児・介護の制約などに関わらず、多彩な人材がいきいきと働ける場を作ることが重要になります。このようななか、当社グループでは、時間や場所を定めずにフレキシブルに働くことができる仕組みを設けるなど、ダイバーシティの実現に向けたさまざまな取組を進めております。同時に、グループ企業の多様性の尊重とハウス食品グループへの求心力のバランスを取ることが重要と考え、「創業理念」や「グループ理念」、社是・社訓である「ハウスの意」を記した「The HOUSE WAY BOOK」を活用し、グループ理念の体内化に取り組んでおります。



株主のみなさまへ

日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。2020年3月期第2四半期の業績につきまして、ご報告申し上げます。

当期は、当社グループにとって第六次中期計画の2年目にあたり、引き続き、企業市民として果たすべき「3つの責任」(お客さまに対して、社員とその家族に対して、社会に対して)の全てにおいて「食で健康」クオリティ企業への変革”に向けた取組を推進しております。

当第2四半期では、2020年1月稼働に向けた米国豆腐事業の生産能力増強を進める一方で、国内においてもハウス食品(株)関東工場で新たなレトルト製造ラインを稼働し、ハウスウェルネスフーズ(株)伊丹工場でパウチゼリー製造ラインを立ち上げる等、国内外ともに事業拡大のための体制整備を進めております。

業績につきましては、天候不順の影響や主力製品が苦戦する健康食品事業、物流事業を譲渡したその他食品関連事業の2事業が減収減益となる一方、事業規模の拡大が進んだ海外食品事業、(株)吉番屋の価格改定が貢献した外食事業、主力のルウ製品が好調だった香辛・調味加工食品事業の3事業が増益を確保いたしました。その結果、連結売上高は前年同期比0.8%の減収となりましたが、連結営業利益は前年同期比6.3%の増益となり、上半期としては2期連続で最高益を更新いたしました。

なお、2020年3月期の中間配当金につきましては、前期実績より1円増配の1株につき23円としております。また、期末配当金は、前期実績より1円増配の1株につき23円を予定しており、当期の年間配当金は1株につき46円とする予定です。

株主のみなさまにおかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長

浦上 博史



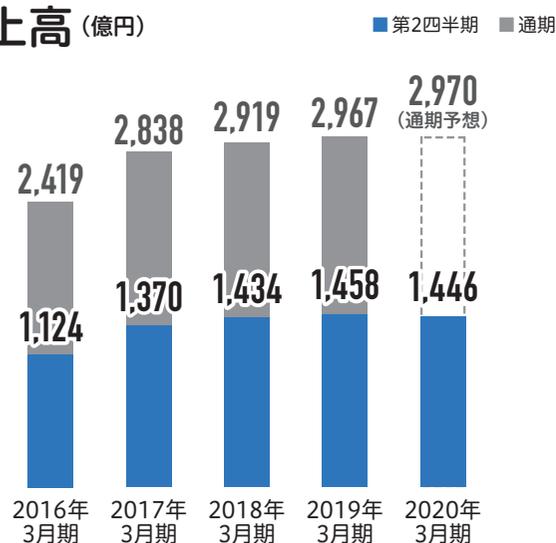
業績・財務ハイライト

詳しい財務情報はこちら

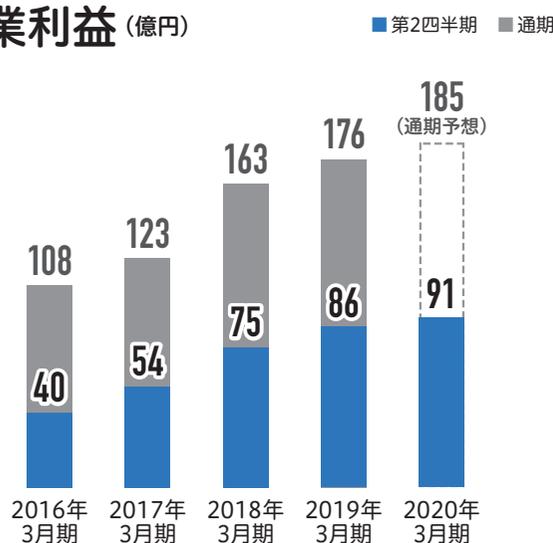
ハウス食品グループ IR

検索

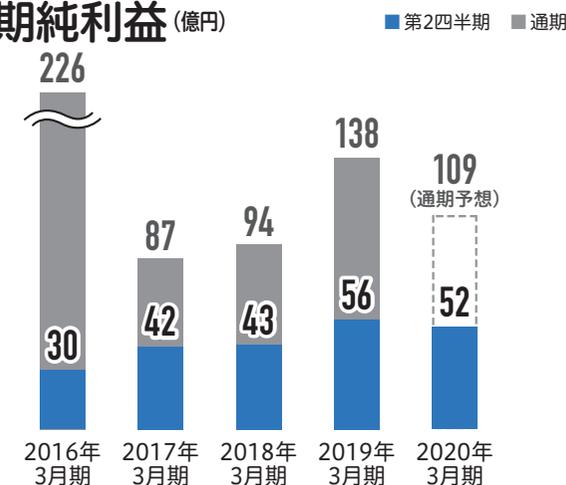
売上高 (億円)



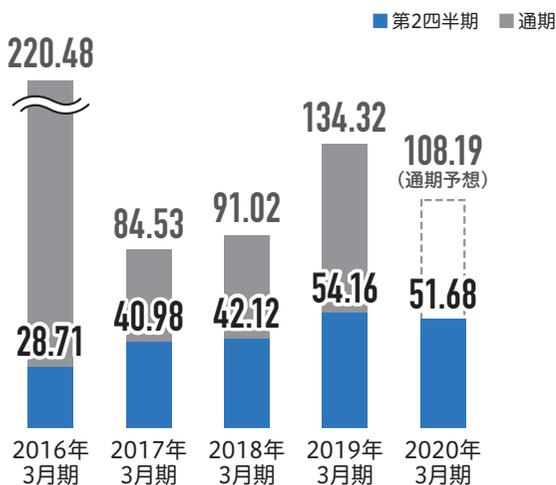
営業利益 (億円)



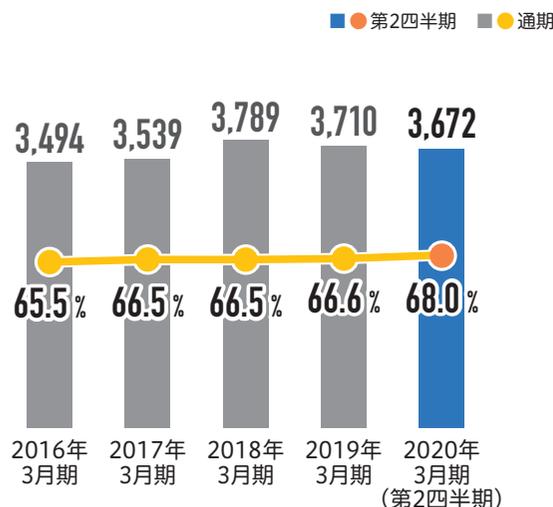
親会社株主に帰属する当期純利益 (億円)



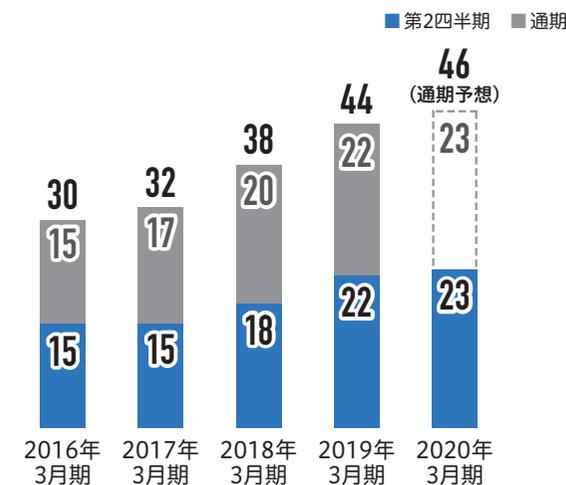
1株当たり当期純利益 (円)



総資産 (億円) / 自己資本比率 (%)



1株当たり配当金 (円)



セグメント別のご報告

香辛・調味加工食品事業

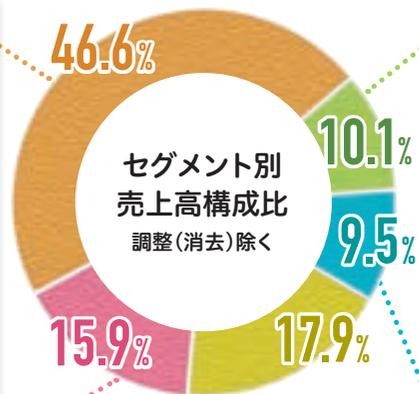
売上高 **691** 億円
前年同期比 101.8%

営業利益 **58.9** 億円
前年同期比 106.3%

その他食品関連事業

売上高 **236** 億円
前年同期比 76.7%

営業利益 **9.5** 億円
前年同期比 80.1%



健康食品事業

売上高 **150** 億円
前年同期比 88.3%

営業利益 **5.0** 億円
前年同期比 44.8%

外食事業

売上高 **265** 億円
前年同期比 102.9%

営業利益 **5.1** 億円
(前年同期は営業利益▲1.4億円)

海外食品事業

売上高 **142** 億円
前年同期比 115.8%

営業利益 **21.4** 億円
前年同期比 128.3%

◎2020年3月期通期修正目標 (調整(消去)除く)

	売上高	営業利益
香辛・調味加工食品事業	1,462 億円	133.0 億円
健康食品事業	300 億円	12.0 億円
海外食品事業	303 億円	40.0 億円
外食事業	525 億円	▲4.0 億円
その他食品関連事業	453 億円	18.0 億円

香辛・調味加工食品事業

- 主力のルウカレーが販売を伸ばしたほか、ねりスパイスが取扱いを拡大したスパイス製品や、キャンペーン効果が奏功したスナック製品が好調に推移。
- (株)ギャバンが底堅く推移したほか、マロニー(株)が冬場の需要期に向けて主力製品を刷新し訴求力の向上に注力。

健康食品事業

- 「ウコンの力」は、飲酒環境の変化や競合要因により、厳しい販売環境が続く。「C1000」は天候不順の影響を強く受け苦戦。また「1日分のビタミン」は仕様変更による切替えの影響により減収。
- 睡眠の質を向上したい方に向けた新製品「ネルノダ」の市場導入が進む。
- 乳酸菌事業は、引き続き、健康戦略素材「乳酸菌L-137」の事業化に取り組み、食品への加工や長期間保存の適性を活かした原料販売にも注力。

海外食品事業

- 米国豆腐事業は、健康志向を背景に旺盛な需要が続き、増収増益。
- 中国カレー事業は、前期の浙江工場稼働により、コスト増から減益となるも、家庭用、業務用ともに販売を伸ばす。
- アセアンでは、タイ機能性飲料事業において「C-vitt」の成長が続き増収増益。

外食事業

- 価格改定効果や海外子会社の収益伸長により増収増益。(株)壺番屋のグループ化に伴うのれんや無形固定資産の償却負担を吸収し、グループ化後、初めて黒字を確保。
- ハウスフーズアメリカ社が展開するレストラン事業を6月に事業譲渡。

その他食品関連事業

- コンビニエンスストア向けの総菜等製造事業を営む(株)デリカシェフは、雇用環境悪化による影響が見られたものの、開発力強化と生産性改善に注力し前期水準の利益を確保。
- 農産物・食品等の輸出入および販売を営む(株)ヴォークス・トレーディングも、基幹事業の収益力強化および高付加価値製品の拡販に取り組み、前年並みの利益を確保。

(株)ハウス食品分析テクノサービスとは

(株)ハウス食品分析テクノサービスは、ハウス食品㈱の分析部門を前身に2004年に設立いたしました。

当社グループとお客さまに対して、長年蓄積してまいりました食品分析技術のノウハウをフル活用して、**食品の安全性評価から製品開発・製造のコンサルティングまで、トータルにサポート**いたします。

頼りがいのある分析パートナーとして

食品製造におけるさまざまな課題に対応する「技術」と積み重ねた「経験」。また、分析結果と食材、工程に関する知識・知見を融合する「感性」をもって取り組んでおります。

特長と強み



- 長年培ってきた経験・知識を基に、原材料、工程、経時変化特性などを考慮した検査を実施
- 独自の分析技術による「異物の混入時期推定」・「異物の混入経路推定」など



- 品質管理全般と食品のモノ創りに関するコンサルティング
 - ➔ ISO22000・FSSC22000構築支援、工程診断・アドバイス など
- 自主・専門保全、予防・改良・事後保全等の考えに基づく設備管理全般に関するコンサルティング
 - ➔ 工程診断・アドバイス、一般食品生産設備のメンテナンス



- 食品の原材料や高度な加工食品の、栄養成分・残留農薬・微生物・遺伝子組換え食品・食物アレルギーなどを分析
 - ➔ 加工食品は、検体の微生物検査・栄養成分分析に加え、調理前・調理後、日数経過後の指定調理による栄養成分分析なども可能

会社概要

所在地：千葉県四街道市鷹の台1丁目4番

資本金：6,000万円

業務内容：食品の安全・衛生に関する分析、栄養成分分析、クリーム品の原因究明、問題解決コンサルティング、品質管理支援、設備管理支援 ほか

分析項目 多様なサービスにより、食品のあらゆる安全・安心の向上をサポートいたします。



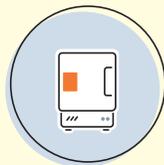
残留農薬/
動物用医薬品



食物アレルギー
検査



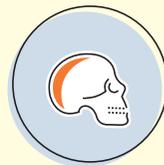
異物混入・
クレーン品の検査



賞味・消費期限
設定支援



コンサルティング



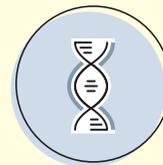
食品汚染物質/
有害物質



栄養成分/
機能性成分



微生物検査



DNA検査



官能評価/
物性評価

安全・安心のおいしさを支えて

安全で安心できるおいしさをお届けするために、(株)ハウス食品分析テクノサービスは、当社グループにおいて、原料調達、研究開発、品質管理・品質保証、異物検査など、幅広い領域をサポートしております。

例えば、レトルトカレー製品では「栄養成分」や「賞味期限」、また「原材料(食物アレルギーや食品添加物など)」や「殺菌方法」など、食品製造を

熟知しているメンバーが広範な技術と豊かな経験・知識を活かして分析しております。

また、異物混入の判定試験に関する特許を取得するなど、高い分析能力が安全・安心のおいしさを支えております。



分析例



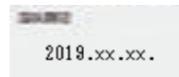
⑤ 辛味順位



① 栄養成分



② 賞味期限



③ 原材料 ④ 殺菌方法



① 栄養成分	水分、熱量、たんぱく質、脂質、炭水化物、ミネラル分などを測定・計算
② 賞味期限	実際に製品や試作品を保存して確認
③ 原材料	食物アレルギー、食品添加物、農薬、放射性物質などを確認
④ 殺菌方法	必要な期間、微生物による変質が起こらないように、有効に殺菌されている状態であるかを確認
⑤ 辛味順位	トウガラシやコショウの辛味成分の量を測定

次代の食文化創りに貢献

(株)ハウス食品分析テクノサービスでは、食の安全・安心が確保された先には新しい文化が生まれると考えております。

これからも、みなさまと一しょに食の安全・安心を勝ち取り、民族・国家・宗教・伝統を超えた新しい食材・調理法・食べ方・形態・機能等、魅力的な“次代の食文化”創りに貢献してまいります。

Next generation

次代の食文化創りに貢献します

特集
FEATURE

より良く食べる力を育むために ハウスの食育活動

ハウス食品グループの CSRと食育



「CSR」は、一般的にCorporate Social Responsibility=「企業の社会的責任」と言われていますが、当社グループでは、グループ理念「食を通じて人とつながり、笑顔ある暮らしを共につくるグッドパートナーをめざします。」の実現こそが「企業の社会的責任」に資するものと考え、「CSR」を「Creating Smiles & Relationships “笑顔”と“つながり”をつくり、未来へとつなげる活動」と位置付けております。

この「ハウス流CSR」に基づいたさまざまな取組の一つとして、当社グループは、食べることの大切さ、作ることの楽しさを伝え、「より良く食べる力」を育むための食育活動を行っております。

Creating Smiles & Relationships

“笑顔”と“つながり”をつくり、未来へとつなげるグループ理念の追求こそが「私たちのCSR」です。

ハウス「食と農と環境の体験教室」

知って、作って、食べて、つながって！



ハウス「食と農と環境の体験教室」は、「食」「地域」「環境」の3つをテーマに子どもたちを中心としたご家族で参加する体験型の教室です。自分の手で田畑に作物を植え、収穫したお米や野菜を調理して食べるなどの体験を通じて食の大切さを学び、田畑や周囲の自然との触れ合いや生き物の観察を通じて自然環境の大切さについて理解を深めていただいております。食育活動に環境教育の視点を加えた取組です。

各地のNPO法人等の団体の方々にも協力をいただいていること、1年間(年3回)を通じて参加いただくことが大きな特徴になります。また、当社グループの社員ボランティアも参加して当日の運営を行っております。



「知ること」「作ること」「食べること」の体験を通じて、食と農と環境が自分自身にも「つながって」いることを学んでいただいております。





海外でもグッドパートナーをめざして

カレーライスを中国人民食に、食育活動を通じたカレー文化の創造

ハウス食品(中国)投資社では、2017年11月に上海宋慶齡基金会との間で基金会を設立し、食育活動をスタートしております。2018年度は、農村地域の小学校を対象とした給



食支援(湖南省)と未来のシェフを育成する調理師学校(上海市)への奨学金支援や日本式カレーライスの調理実習を行いました。

農村部の小学校では両親とも出稼ぎの家庭も多く、寮生活を送る児童も少なくありません。給食でカレーライスを提供すると、初めて食べるカレーライスに「好吃(おいしい!)」と笑顔で答えてくれた姿がとても印象的でした。

調理師学校では、広大な中国のさまざまな地域から集うこともあり、学生の日本式カレーライスに対する認知度はまだまだ高くはありません。カレーライスの由来等の講義と共に調理実習を行い、学生たちはそれぞれに工夫を凝らして個性溢れるカレー料理を作り、私たちには驚きと発見の連続となりました。

「食」はローカルなものであり、新しいメニューの定着には文化の壁を越えなければなりません。私たちは食育活動を通じて、これからも「カレーライスを中国の人民食に育成し、食を通じて中国の社会に貢献する」ことへの挑戦を続けてまいります。



「はじめてクッキング」教室

子どもたちに作って食べることの楽しさ、大切さを伝える

「はじめてクッキング」教室は、幼稚園・保育所・認定こども園で行うカレークッキングの食育体験教室で、自分の手で食材にふれて食べ物の大切さを知り、みんなで料理する楽しさや食べる喜びを感じることができる大切な食育活動として取り組んでおります。また、社員が参加する企画も実施しており、子どもたちと一緒にカレー作りに挑戦しております。2018年までにのべ約795万人の子どもたちが、“はじめて”のカレー作りを体験してまいりました。これからも、この活動を通じて、子どもたちの健やかな成長を応援してまいります。



健康長寿社会の実現に向けて

当社グループは、第六次中期計画の「社会への責任」において「健康長寿社会の実現」をテーマの一つに掲げております。食を通じて、世界中の人々が、健やかに笑顔で暮らせる社会をめざし、「食育活動の展開強化」もその取組の一つとして注力しております。

生活習慣病の発症、ライフスタイルや社会構造の変化による孤食シーンの増加、貧困などによる低栄養や過剰栄養、若年女性の低栄養問題など、食にまつわる健康の課題が多岐にわたるなか、これからも食を生業とする企業だからこそできる取組を進めることで、社会的な存在価値を高めてまいります。

株主のみなさまへのお知らせ

株主優待のご案内

6月・12月の年2回、半年以上継続して単元株(100株)以上の株式を保有の株主さまを対象に、当社グループの製品詰合せを「株主優待」として贈呈しております。

100株～200株未満
保有

1,000円相当の詰合せ



200株～1,000株未満
保有

2,000円相当の詰合せ



1,000株以上
保有

3,000円相当の詰合せ



写真は、2019年12月上旬贈呈の株主優待製品です。

ホームページやSNSで最新情報をお届けしています

ニュースリリースのご案内

ニュースリリース
掲載通知の
メールサービスに
ご登録いただけ
ます。



ニュースリリース URL <https://housefoods-group.com/newsrelease/index.html>

ハウス食品グループLINE 公式アカウントのご案内

新製品・CM・レシピ情報をはじめ、LINE限定キャンペーンなどおいしく楽しい情報をお届けします。ぜひお友だちになってくださいね。



LINE QRコード

ハウスの公式通販 ハウスダイレクトのご紹介

Q.

どのような製品を取り扱っていますか？

A.

店頭では手に入りにくいハウス食品グループの製品や健康食品、サプリメント、飲料などハウス食品グループのバラエティ豊かで安全・安心な製品を通販販売にてお買い求めいただけます。



サプリメント



(取り扱い製品例)

食品・ドリンク



介護食(ケアフード)



ご注文方法は、インターネット・お電話・FAX・専用のご注文ハガキのいずれかから、お選びいただけます。

<https://www.house-direct.jp/>

ハウスダイレクト

検索

コーポレートデータ

会社概要 (2019年9月30日現在)

創業年月日 1913年11月11日
設立年月日 1947年6月7日
資本金 9,948,323,523円
事業内容 グループ戦略立案、事業会社(国内・海外)への経営サポートならびに国際事業統括
従業員数 325名(連結:6,202名)
所在地
 大阪本社 〒577-8520
 大阪府東大阪市御厨栄町一丁目5番7号
 東京本社 〒102-8560
 東京都千代田区紀尾井町6番3号

役員 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長 浦上 博史
代表取締役専務 松本 恵司
専務取締役 広浦 康勝
(ハウスウェルネスフーズ株式会社 代表取締役社長兼務)
専務取締役 工東 正彦
(ハウス食品株式会社 代表取締役社長兼務)
取締役 藤井 豊明
取締役 小池 章
取締役 大澤 善行
取締役 宮奥 美行
取締役(社外) 山本 邦克
取締役(社外) 西藤 久三
監査役 加藤 浩
監査役 田口 昌男
監査役(社外) 蒲野 宏之
監査役(社外) 藤井 順輔
監査役(社外) 岩本 保

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日
中間配当制度 あり
定時株主総会 毎年6月開催
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
株主名簿管理人事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 大阪府中央区北浜四丁目5番33号
 〒168-0063
郵便物送付先およびお問い合わせ先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 ☎ 0120-782-031
公告の方法 電子公告により、当社ホームページ
<https://housefoods-group.com> に掲載して行います。
 ただし、電子公告を行えない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所 東京
証券コード 2810

株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行済株式総数 100,750,620株
発行可能株式総数 391,500,000株
株主総数 57,294名
1単元の株式数 100株

株式に関するお手続きのお問い合わせ先

お手続き内容	口座の種類	
	証券会社の口座に記録された株式	特別口座に記録された株式*
住所変更、単元未満株式買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更などの各種手続	口座を開設されている証券会社	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎ 0120-782-031
郵送物の発送と返戻に関するご照会	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎ 0120-782-031	
支払期間経過後の配当金に関するご照会		
株式事務に関する一般的なお問い合わせ		

※株券電子化実施(2009年1月5日)に際し、証券会社等に口座を開設し、証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託されなかった株主さまのお名前、ご住所などのデータは、当社が三井住友信託銀行に開設した「特別口座」に記録されております。

株式に関する其他のお問い合わせ先

ハウス食品グループ本社株式会社 総務部 電話06-6788-1214
 受付時間 平日9時~17時
 (夏期休暇・年末年始休暇および創業記念日(11月11日)を除く)

株式に関する「マイナンバー」制度のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。2015年12月以前より証券会社等とお取引されている株主さまは、2022年1月以降の最初に売却代金や配当金等の支払いを受ける時までにマイナンバーのお届出をお願いいたします。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- * 配当金に関する支払調書
- * 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とお取引がない株主さま
下記のフリーダイヤルまでお問い合わせください。
三井住友信託銀行 証券代行部
☎ 0120-782-031

ハウス食品グループ ファミリーコンサートにご招待

ハウス食品グループでは「食でつなぐ、人と笑顔を。」というメッセージを掲げ、笑顔ある暮らしを共につくるグッドパートナーをめざし、さまざまな活動を行っております。お子さまの健やかな成長を「音楽」を通してサポートしたい。ご家族で過ごす時間を豊かで思い出深いものにしたい。そんな想いを込めて開催する「ハウス食品グループ ファミリーコンサート」へ、株主さまをご招待いたします。詳細につきましては、対象の株主さまに「ハウス食品グループ ファミリーコンサートのご案内」を同封しておりますので、ご確認ください。



抽選で合計350組(700名さま)の株主さまをご招待いたします。

※2019年9月30日現在、当社株式100株以上ご所有の株主さまを対象といたします。

🎵 プログラム 🎵

第1部

オーケストラ・アカデミー
～クラシックの名曲を気軽に楽しく～

- ♪ 喜歌劇「天国と地獄」序曲より
“カンカン”
- ♪ 「鍛冶屋のボルカ」
- ♪ チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調Op.35 第1楽章 (Short ver.)
- ♪ 「カンタービレ」二長調Op.17
- ♪ 交響曲第5番「運命」第1楽章

第2部

名作! アニメ・コンチェルト!!
～映像を観ながら生オーケストラを楽しむ～

- ミッキー・マウス「ミッキーの魔術師」
♪ 組曲「道化師」よりほか
- バッグス・バニー「ラビット狂騒曲」
♪ 「ハンガリー狂詩曲」第2番
- トムとジェリー「ただいまお昼寝中」
♪ 「ただいまお昼寝中」

※本公演はウォルト・ディズニー社、ワーナー・ブラザーズ社とは一切関係ありません。

公演名	開催日	ご招待人数
大阪公演	2020年4月12日(日)	100組(200名さま)
東京公演	2020年4月19日(日)	100組(200名さま)
仙台公演	2020年4月26日(日)	50組(100名さま)
熊本公演	2020年5月17日(日)	50組(100名さま)
福島公演	2020年5月24日(日)	50組(100名さま)

※詳細・応募方法につきましては「ハウス食品グループ ファミリーコンサートのご案内」をご覧ください。

ご注意事項

※誠に申し訳ありませんが、4歳未満のお子さまのご入場はご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。
※やむを得ない事情により、演奏曲目等が変更となる場合がございます。

ハウス食品グループ本社株式会社

[証券コード: 2810]

〒577-8520
大阪府東大阪市御厨栄町一丁目5番7号

<https://housefoods-group.com>

UD FONT

